

新潟県の家きん農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内5例目)

【発生農場】

所在地：新潟県胎内市

飼養状況：採卵鶏(約35万羽)

【発生経緯】

- (1)11月5日(火曜日)、農場から死亡羽数の増加がみられる旨の通報を受けて、農場へ立入検査を実施。
- (2)同日、鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- (3)11月6日(水曜日)、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

滋賀県長浜市、新潟県十日町市でも
鳥インフルエンザ簡易検査陽性の野鳥が発見されています！

野生動物の侵入を
防ぎましょう！

- ①異常の早期発見・早期通報を
- ②鶏舎、ネットの**破損、隙間の確認と修繕**
- ③人・車両の出入りを厳重に管理
- ④衛生管理区域、鶏舎周囲の石灰散布

飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

我が国で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました!

今一度、本病の発生予防を徹底しましょう!

本病の予防には家きん舎への人や車両、野鳥を含む野生動物を介したウイルスの**侵入防止対策が重要**です!

発生予防対策の重要ポイント

家きん舎の周囲にはウイルスが侵入する経路が多く存在しています。
今一度、**点検・確認**をお願いします!

野鳥等の野生動物の
家きん舎への侵入防止
(防鳥ネットなど)



農場に入る車両の徹底した消毒



小型の野生動物の侵入防止



家きん舎内に入る
人・物の徹底した消毒



野生動物対策

人・物・車両対策

- ◆これまで以上に念入りに、飼養家きんの毎日の健康観察を行ってください。
- ◆異状を見つけた場合には、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

◎例外を作らずに必ず実施することが大切です!



集卵ラインの隙間から
ネコが侵入することも!

(農林水産省HP「鳥インフルエンザに関する情報」→)

